

童司改メ三世茂山千之丞 京都府文化賞奨励賞受賞記念 特別公演&トークの開催報告

平成31年3月23日
京都学・歴彩館
075-723-4835

京都学・歴彩館では、この度、童司改メ三世茂山千之丞氏の京都府文化賞奨励賞受賞を記念した特別公演&トークを開催しましたので、報告いたします。

記

■ 日 時 平成31年3月23日（土）14:00~16:00

■ 会 場 京都府立京都学・歴彩館1階 大ホール

■ 参加者数 430名

■ 内 容

狂 言 『柿山伏』

出演 山伏：茂山千三郎

畑主：丸石やすし

後見：井口竜也

『附子』

出演 太郎冠者：茂山千之丞

次郎冠者：茂山逸平

主：丸石やすし

後見：井口竜也

トーク 茂山千之丞（狂言師、平成30年度京都府文化賞奨励賞）

杉原邦生（演出家・舞台芸術家、平成29年度京都府文化賞奨励賞）

■ 主 催 京都府立京都学・歴彩館

■ 当日の様子

事前申込が早々に定員に達し、幅広い層の来客によって大ホールは満員となった。茂山氏の挨拶と紹介・説明の後、『柿山伏』『附子』が続けて演じられ、大ホールは大きな笑いに包まれた。トークでは、狂言と歌舞伎・現代劇との比較や、共演者・観客との距離感といった話題が、様々なエピソードを交えて軽妙に語られた。盛況のなか、「文化を気軽に楽しんで欲しい」という茂山氏の言葉でトークは締めくくられた。なお、大ホール前には、今年度の京都府文化賞受賞者を紹介したパネルおよびこれまでの受賞者を列挙したパネルを、2階閲覧室には能・狂言や茂山家に関する資料を集めたコーナーを設置した。開演前と休憩中には多くの来場者の関心を集めた。この点を含め、全体として京都府文化賞およびその受賞者の活動の周知と、当館の利用者層の拡大につながる良い機会となった。

■ 参加者コメント（抜粋）

- ・「初めての狂言でした。大変楽しく良かったです」・「間近でしっかりと聞けた」
 - ・「何度も観ている演目ですが、楽しめました」
 - ・「歴史に培われたものは見ごたえがあります。さらなるご活躍を」
 - ・「能舞台以外で狂言を観るのは初めて。愉しく新鮮で、場所を選ばないことに感心」
 - ・「良い意味でかたくるしいイメージの伝統芸能を身近に感じることができました」
 - ・「色々裏話も聞かせていただき楽しかったです」
 - ・「こんな話めったに聞けないので、とても楽しかったです」
- 等々、好評・満足のコメントが多数寄せられた。

■ 記録写真

● 茂山氏の挨拶と紹介



● 『柿山伏』



● 『附子』



● トーク



● 京都府文化賞受賞者紹介コーナー (大ホール前)



● 関連資料展示コーナー (2階京都資料総合閲覧室)

